



第20回 女子中高生のための

関西科学塾



2025年8月8日(金) ～サイエンスで世界とつながろう～ 会場：大阪公立大学 I-siteなんば 2階

「第20回女子中高生のための関西科学塾」C日程が、在大阪・神戸米国総領事館後援行事として、大阪公立大学I-siteなんばにて行われました。当日は中高生50名が参加し、学年を横断する3-5人チームでグループワークをしました。

前半は、海外からライブで理系大学院生による講演と大阪公立大学の外国人教員のビデオメッセージを英語で聴講しました。

次に大学生や社会人による海外留学体験談を聴講した後、講演者から提示された質問についてグループでディスカッションし、意見や質問を模造紙に自由に書き込み、グループ間で見せ合いました(Museum walk activity)。

- | プログラム | |
|-------|--|
| 13:00 | 開会 |
| 13:05 | 講演、グループディスカッション
・米国の理系大学院生からのメッセージ
・日本で働く外国人からのメッセージ
・海外留学体験談 |
| 15:20 | チーム・トリビア
(サイエンス一問一答 in English) |
| 16:45 | トリビアの答え、表彰、アンケート |
| 17:00 | 閉会 |



【英語パート】

1. Ona Ambrozaite (Ph.D from Johns Hopkins University, USA, Director, East Coast | UK Science and Technology Network) "Science Diplomacy Journey from Japan & Onwards" (Zoom online)
2. Savannah Garmon (Associate Professor, Osaka Metropolitan University) Video message

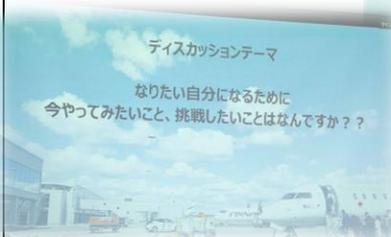
【海外体験談】

1. 廣瀬 佑衣(京都工芸繊維大学 応用生物学課程3年)トビタテ!留学JAPAN で留学
「その一歩が未来を変える。」
2. 覺 依珠美(大阪公立大学大学院 理学研究科物理学専攻 博士後期課程2年) 研究留学
「研究で海外に飛び出してみたら」
3. 中村 まい香(大阪公立大学大学院 リハビリテーション学研究科 博士前期課程2年)
社会人大学院生で、仕事で海外研修 「子どもの支援に関わる作業療法士の海外研修レポート」

後半は、サイエンス・トリビアにチームで取り組みました。チームディスカッションのゲームで、チーム内で相談して、サイエンスの知識を使って、制限時間内に回答を導きました。

参加者アンケートより:

「英語を通してサイエンスに触れることができるとも楽しかったです。今回のお話を聞いて留学したくなりました。」「いつもの科学の知識を応用して少しハイレベルな問題を解くのがとても楽しかったです。」「講演を聞いて将来海外で交流する時のイメージが明確になりました。」「今回のイベントで普段繋がれないような人達と出会い、学校と違って年齢の壁を無くして接することができるのがとても良かったです。」



関西科学塾とは・・・

女子中高生の理系進路選択を支援するための事業で、今年で20回目を数えます。神戸大学・大阪大学・京都大学・大阪公立大学・奈良女子大学が中心となって、近隣の教育委員会、企業、団体、NPOと連携して開催しています。